

# ほっかいどうの社会保障

2008年11月1日

北海道社会保障推進協議会

## 国保証のない子 全国3万3千人・北海道は950人 許されない医療からの排除！！

### 子ども世帯への資格証明書発行の取りやめを自治体に要請しよう

10月30日、厚生労働省は、国保加入者の「無保険」になっている子どもの全国調査結果を発表しました（道内は下記の表）。調査結果から、親が国民健康保険の保険料（税）を払えないために国保証を取り上げられて、「無保険」状態になっている中学生以下の子どもが、全国で32,903人・北海道は950人（厚労省は1,719人と発表したが、精査して訂正した数）にのぼり、なんの責任もない子どもたちが医療から排除されている実態が浮き彫りになりました。

資格証明書の発行は、市区町村に発行が義務づけられた2000年以降、大幅に増えました。

私たちは、保険証の取り上げは「医療にかかる権利を奪うもの」として、通院が大幅に制限されたり、治療中断や「手遅れ死」などの事例も明らかにして、発行をやめるよう運動をすすめ、子どものいる世帯への資格証明書の発行を取りやめた自治体も生まれています。

しかし、病気になりやすい子どもがいても、お構いなしに保険証を機械的に取り上げる、自治体の非情な対応も明らかになりました。

厚労省は、「緊急対応～子どもが医療を受ける必要性が生じ、一時払いが困難である申し出の世帯にはすみやかに短期保険証を交付」等をいっています。

各地域で、子どものいる世帯の資格証明書の発行は直ちにやめるよう要請しましょう。

### 国保証を取り上げられた子どもの数・市町村別（38市町村） 9/15現在

	資格書交付世帯	子どもの総数	乳幼児	小学生	中学生		資格書交付世帯	子どもの総数	乳幼児	小学生	中学生
札幌市	12,105	655	5	367	283	七飯町	39	2	1	0	1
函館市	810	34	0	0	34	森町	27	6	1	1	4
小樽市	419	24	0	14	10	江差町	2	1	0	1	0
室蘭市	256	6	0	5	1	せたな町	71	8	0	6	2
北見市	603	69	16	28	25	島牧村	6	2	0	1	1
岩見沢市	93	9	0	4	5	喜茂別町	1	2	0	0	2
網走市	78	4	0	2	2	長沼町	37	4	0	1	3
美唄市	117	12	1	6	5	空知中部広域連	21	1	0	1	0
江別市	90	1	0	1	0	当麻町	7	2	0	1	1
赤平市	6	3	0	2	1	美幌町	39	3	1	1	1
三笠市	2	2	0	1	1	置戸町	3	1	0	0	1
根室市	66	13	0	10	3	新冠町	10	1	0	0	1
千歳市	27	1	0	0	1	新ひだか	51	8	0	2	6
砂川市	75	12	2	5	5	芽室町	39	14	2	6	6
伊達市	74	15	4	7	4	浦幌町	3	1	0	1	0
北広島市	23	2	0	2	0	浜中町	9	2	1	0	1
石狩市	192	13	0	6	7	弟子屈町	8	1	0	0	1
当別町	12	2	0	1	1	別海町	53	10	0	6	4
松前町	8	2	0	0	2	中標津町	120	2	0	0	2
						合計	16,853	950	34	489	427

